## 1 第4回新しい学校づくり阿南市地域協議会における論点整理

- (1) 日 時 平成19年12月19日(水) 午後7時から午後9時まで
- (2) 場 所 阿南工業高校 会議室
- (3) 議 題 ・新しい学校の教育の基本方針について
  - ・新しい学校の設置学科等について

### 「目指す学校像」、「育てたい生徒像」について

記述内容に異論はないが、新しい学校の理念が感じられるものがほしい。

どこの学校でも使える表現だと思う。これが新しい学校の特徴であるという何かがあっても良いのではないか。

### 設置学科について

進学対応も必要であるが,新しい学校では,即戦力の育成という視点を持って,企業は何を 学んだ生徒を必要としているかについて考える必要がある。

新しい高校という期待感からすると、現在の2校の工業科と総合学科をそのまま併設することに、何か物足りない感じがする。

工業科を総合学科の中の工業系列として包含しても良いのではないか。

工業科については、小学科制で募集して目的意識をもった生徒を集め、1年生から電気等の専門的な勉強ができるようにすることで専門性を高めたい。そのため、総合学科とは別に工業科を設置する必要がある。

定員が多いときには,工業科で一括募集して2年生からコースへ分かれる類・コース制で, 各コースのバランスがとれていたが,生徒数の減少により,現在はアンバランスになっている。

中学生の実態からすると、現在の類・コース制で一括募集して、基礎的な内容や機械、電気、土木に共通する内容を全部勉強した上で、自分はどのコースに進んでいくか考える方が良いと思う。

自分の道がまだ決まっていない子供には、選択肢が広がった総合学科において将来の進路について勉強していく機会が準備され、工業科においては、入学時から専門性を高めたい子どもを伸ばせる場があり、企業等にもアピールできる案であり、よいと思う。

理想論で道は険しいかもしれないが、職業として、プロフェショナルとしてのプライドを持てるような高校の姿を希望したい。

福祉をコースや科で置くか,選択科目として設置するかについては,工学系の人で,福祉に造詣の深い方もいるので,教育内容の科目立ての段階で,どういう科目を置くのか考えたら良いと思う。

環境面とか,食料の供給とか,農村文化の維持とか,色々な観点はあるが,日本の将来を考えると農業は大きな役割を持っていると思う。農業経営者の育成という視点をもう少し強くだせないか。

生徒数が減少していく中で、環境や防災に関する小学科を持つことは難しいと思う。環境については「地球環境化学」や「環境科学基礎」などの科目の中で学習可能であり、防災関係についても、学校設定科目として取り入れることが可能である。

#### 総合選択制について

子どもが成長していく段階で進路変更することがある。総合選択制についても,進路変更にできるだけ対応できるように工夫してほしい。

両科の生徒が選択できる総合選択科目に、「育てたい生徒像」にあるボランティア活動に関する科目や福祉、環境など共通なベースになる科目を置いて、新しい学校の特色とすれば、内容が充実すると思う。

総合選択制を生かした進路指導を前面に押し出すなど,今度の新しい学校の特徴はこうなんだという,うたい文句を打ち出したら良いと思う。

大学進学を希望する生徒が多いことを考えると総合選択制も必要であるが,専門性が薄まらないように,小学科制で専門性を高めていくことが大事なことだと思う。

総合選択制を生かすためには,キャンパスを1つにするということが前提となるのではないか。

# 2 教育の基本方針

# (1)目指す学校像

生徒一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校

国際化、情報化など時代の変化や多様な生徒の進路に対応できる学校

望ましい職業観、勤労観を育成する学校

豊かな人間性をはぐくむ学校

地域に開かれ、地域に貢献できる学校

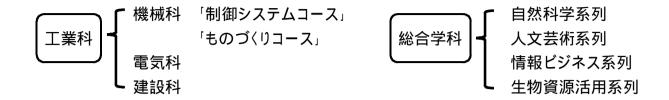
### (2)育てたい生徒像

自ら学び,自ら考え,主体的に判断・行動できる心身ともにたくましい生徒 国際化・情報化社会に対応できるコミュニケーション能力や情報活用能力を身につけた 生徒

インターンシップなどを通して、望ましい職業観、勤労観や社会規範を身につけた生徒 互いの人権や自他の生命を尊重し、支え合う仲間づくりに努める生徒 地域の一員として、ボランティア活動などにも進んで取り組める生徒

# 3 設置学科と生徒募集(案)

(1)設置学科(小学科,系列は仮称)



### (2)生徒募集

工業科・・・・・小学科毎に募集する。

1年生から,機械科,電気科,建設科に分かれて専門的な学習に取り組むことにより,高い専門性を身につける。

総合学科・・・・・総合学科全体で一括募集する。

1年次の「産業社会と人間」の学習や進路指導等を通して,自己の在り方や生き方,職業などについて考えた後に,能力・適性,興味・関心,進路の希望などに応じて2年次以降の科目を選択し,自分の時間割を作成する。

- 4 教育内容について
- 5 特色ある教育について
- 6 教育施設について